軍餉不足に

雞軍背叛

蔣氏の革命破滅



首腦會議 未提議



るに意見の一致を見、確ちに其管打領し情職権を開京北平傾れにす られてある『寫慣は病氏』 閻張兩氏和平通電

明日来職氏は張野夷氏と豊国電纜を往復した結果艦入今明日中に和不可以 原生智戦の難清緩移動、两北戦の進出、戦、石扇戦の戦事行動等と 婉曲に蔣氏に下野勸

医れた意見ならば

政界淨化と同和會

と書め時局和平解決の爲め蔣介石氏に對し婉曲に下記に避動反對し個人の機利は他でを牺牲となし各軍一致して中央政府を機関して北大の常左の加し

心順數制限と潜水艦制限反對

院で説明

スは痛るべきロンドン會 一尚本日イタリの本政策を力配した 同意できる

群雄割據時代

北 町の十号でもさ をの災害へれや語 個際民党報はとり

廿一日頃着哈の豫

露支兩全權

古典等 第一號一點與我式

に採用實行する 昨夜高級社員招待會における

を希望

は渡事

政権費(定

那側、南京領事に

堀氏に決定

東京、 と 大田長官、石本市長に 連載を 和 東か。 ん」と似石級裁は流石に大きい。

は、何と云つてもえらい。 は、何と云つてもえらい。 は、何と云つてもえらい。 **島福智**一人であらうと がで はいかる 丸にて上京すること づくづしてゐると選捕でもされさ 例の窓色取の裏切り端もからな **収中十九日入港ばいかる丸で酵**等島由极氏
★鑑耀耀龍舞護士)上 本イチョ氏 (率天特務機関を職力部氏(取引所員) 関上 詰 常ヒゲタ精油ニリットル 一本御買上げ毎に 贈答 ム(記十個のよ 個進呈



と際に於て憲法行為

遞信新規事業費

八十五萬圓承認 休養増加と中幹部の養成 楼井遞信局長發表

的影像の決定を見なかつた模様でな態度をとることとし概當り其種 八船株式會社

をしての特定を加ふる冒触版 をしての特定を加ふる冒触版を加ふる冒触版を加いた。 之に駐し長官は事件の概以を概率を

石本市長に對し 善處を希望 太田長官、陳情聽取後 ため既保が政治は十七日全職合職を開催解散に挟した 十二月二十

形端切大見切品其他 民羊毛を布 - 枚 三頭より

| 日(日曜) | 至午後七時| |日(土曜) | 自午前九時| 會社直接年末特賣致

品大量廉賣

でなったからば他問題のために成立し職定制に誠印する時辰と

孤立に陥る

電話線は不通こなり

海上連絡も杜絕勝ち

び小橋氏を 前文相は十九日午後一時不起訴と九日發至急報』司法首腦部會議の

同時に總長室で密議

居るもので場合によっては 世界、株大原樹事、鵬野椒 かと見らる。一方穂長いに かと見らる。一方穂長いに かと見らる。一方穂長いに かと見らる。一方穂長いに

師走の街頭に

ジョーンズ、ウイリアムス 財務に飲いたイギリス航部 財務にないたイギリス航部

の値下回題も越々無事解決を遂げ

献金の話

酸し、南アフリカのケー

墜落慘死

版が足が二千車除となつてゐる 十四日であるのに今倘何等 歌來の異字微報で補鑑では飛続。 け天津を襲したが、到清豫

老虎灘

も値下げ

料理店組合で協議中

英航空司令

同情のお餅

年末御手當の御下賜金で

難破かか

並て、るる夫人の耳にも強い響きを興へ達の州雪子夫人が「女手で出来る暇帰で

九十四順)は表月十二日旅順へ向一する機様である十代田湾船會能所有富士丸(九百一たが、近日中に

國際列車の運

史に嚴重に

交涉

平天の領事團より

張學良氏に

の緊急會議

書の街路に充つる深刻な不景氣の叫びは 四大臣夫人の美學

をつかむべく原職を進めて、小棚氏再召喚の内容はた、小棚氏再召喚の内容はた、小棚氏再召喚の内容はた、小棚氏再召喚の内容はた、小棚氏再召喚の内容はた、小棚氏再召喚の内容はた、小棚氏再召喚の内容は

健康勝れず 台喚延期を請ふ

静養中の山梨大將 し鎌倉の別莊に

発氏の容骸につき左の容骸につき左

してゐる 一、倭節相が昨年夏久須美氏より 「無費として一萬國の客附を受け たみは事質なるも遺は收賄とは 全く別で何等問題とならない 全く別で何等問題とならない 設に関して民政策では左の如く利

電したが消費棚辺氏が十九日二行を代表し醫哈するので前方の形勢に関し再職報告を聞き其様果にる支那館の半後の回答を得るため奉太嗣事職に張學良氏に服重交渉力依頼を決議打「ハルビン特章十九旦命」在哈爾事職は十八日緊急會議を開き國際列車の免疫河以清津行交渉に黙す

問

破し前飛行東共徽死した冒動窓右飛行機はチュニスの間に艦署

汽船引返す

寺見壽常戲倉庫中の武器十幅代込

館業のう支をにのを通で、 で 難保。保。も入情で結信も勢? は外障機が確ははる 層。酸連行機。 総改占に占述しことし 新?政が

的清御なか豐味情

モスリン着尺全部特價提供

大中天北鉄ラ

(三月五中銭子り

身許判る

出外のみ休豊お

0

一足炭補充に

時間の歌きが又観つたも 概察より接したのでは 無事に航行中

迪士電局に佐郷附が航行船舶に出

人輸送計畫

一日に千五十車以上を輸送

撫順は積雪で作業雑

東京十九日愛電』第で大宮電機 関際に輔し微観歌髪で東京地方線 利所被事局の召喚取り興べを受け つゝあつた降枕元太郎氏は十九日 正午不起訴に内定した

等の消息 ところあつた ではその冒駄係者方域に通報する ではその冒駄係者方域に通報する

イグギ町

糖を下路人事件公判は十九日午前 ・大時より大連地方々院に於て開始 ・大時より大連地方々院に於て開始 ・大時より大連地方々院に於て開始 ・大手を表したが地理判官のは映過 ・大手を表したが地理判官のはいる。

狂言強盗の訴

極出でた。 一般を対明したので拘留に至って犯 を表を付つたところ強姦とは は一番の情金の一ひ逃れに狂い して寿の情金の一ひ逃れに狂い して寿の情金の一ひ逃れに狂い して寿の情金の一ひ逃れに狂い は一番の情金の一切った。 電話の増設数 の本年度電話権設状況は十二月東歐派信服の興査による同局衛

加に比較すれば入百三個の増加での多数に上り之を前年度目の増 杉村氏講演會

英國最高級の エント ルマ

帽

倫敦スコット會社製 新着

十二月ニナニ日まで 金波古 復裏網類凡で今迄にない大投賣です
 産地 園川後の

個へた遺品でございます、特にウェルドシスマンの新春の御召用として推奨申上げます。その他く造る高雅に成は離婚に卓越した技巧とスタイルは一見してそれと領かれる氣品をともに英國帝電の御用帽子會社として世界的に名犀高く病界の双璧と謳はれて居ります。 ンの御召用として 倫敦リンコルント會社製

お買 専門店 モスリン風る敷特價五十五銭・一円・の一円大人 モスリン友仙大特價提供 あ買物には共通商品券の御利用を願います 色モスリン・二百種の色ぞろび 和モス質用いろしき ル友仙全部大破格 十八线

二十五銭、三十五

(大中一尺光

(大中)尺八銭均

「東京特化+九コマ」五品の後任。
本書と、内定した概内に演示市北の内内等町東板どル機内所等の事務
別受けて臭れと云ふ話は以前からあつたぶ満別の事情もよく判
の指列でに終て語る
の方面ので
引受けて臭れと云ふ話は以前からあつたが満別の事情もよく判
の折柄取引も開散で経管が却を発行で臭れと云ふ話は以前からかので
の方面ので
の方面ので
の方面ので
の方面の質情も聞いたし悪心な聴
が根本的の問題とむては矢張りが根本的の問題とむては矢張りが根本的の問題とむては矢張りが根本的の問題とむては矢張りが根本的の問題とむては矢張りが根本的の問題ともては矢張りが、だらののでとう。

「東京特電+九コマ」五品の後任 連の撃定であるが氏は東京市丸の 連の撃定であるが氏は東京市丸の 連の撃定であるが氏は東京市丸の

市場振興の根本策は

矢張り三社合同だ

自我を捨てたら不能であるまい

五品理事長に内定せる。

櫻内氏語る

俄に活況

高並に操動中の油房名を示せば

115

紹介所

二月一日田

况

東部線の開通

革商が共同仕入

豆

五品

東都線の開通を見越してヘルピン を基し金融筋も融質なるものに しては微柔通りの試出しに臓じー が動出業者は需支交数の前端を 乗りの試出しに臓じー

一月上 大いで帰掘物に入り入類は離く動 方面の油房、製土工作 (本) 上上 (上) 大部 (大) 大型は (大) 大型な (

満洲には珍らしい

消費組合 對策協議

本大豆(馬龍)單点面 大豆(馬龍)單点面 大豆(馬龍)單点面 大豆(馬龍)單点面 大豆(馬龍)單点面 大豆(馬龍)單点面 大豆(馬龍)型点面 大豆(馬龍)型点面 大豆(馬鹿)型面 1100 111000 11100 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 111000 11100

場別賣上高を示せば左の通り(單一十一月中の公設元市場の賣上高は十一月中の公設元市場の賣上高は十一月中の公設元市場の賣上高は

ることだから急にその機會が黙 するかどうかは判らないがこん な問題は満洲財界の前途を考へ な可のでは を必ずしまった。 をあついがこん

東支の大洋

軍庫

動の海外村界としては自銀地安に

概能戦の職者お を化さ形さ金け

同員關係 助打 五三二約定 0000重

を を があると たるると

マキッネー

人毛皮外を

毛皮。 毛皮大賣出 帽子色な、りょうよりモ 套。裏、四

し 期日二十三日まで後十時まで

監部通 詰 Va 0 御 ろは 用 電話七七九六五五 命日

文に應じます。本年は特に日本人料理師を招じ材料を選び大勉強にて御註本年は特に日本人料理師を招じ材料を選び大勉強にて御註

友親 人戚

いさ下べらくおご品他度一 一大学にある

升來出に軽手が一レカスイラの上最

精本相級入り

商登

か良くて値が安

般銀行業務確實に御取扱可

大安高

東地市分(市九田) (東地市分(市九田) (東地市分(市九田) (東地市分(市九田) (東地市分(市九田) (東地市分(市九田) (東地市分(市九田) (東地市分(市九田)

HH

大連商業銀行

香木金 二百萬 大連 市 西

熊岳城温泉へ

四三九 一面 前場一面

なされ

番七二長話官

新娘で大日活動地下郷に出来た日 年舎親年宴館等の成めに順じ、電 年舎親年宴館等の成めに順じ、電

品切の節は一 ◎全國到る處の業店にあり 映畵を観る 年二回以上

旺盛なれば 金は…… 衰弱すればしいくら 性然が旺んなれば、勇氣活力を生

野丈のすくんだ百姓風性の男が 端は目成の角で見送っておいて。 間域は如此でもとの立様にあんぐ り口を開けておる。

「それぢやつまり、捕更の中に夢 か、何時の世でも、捕更よりは様 な、何時の世でも、捕更よりは様

性

が、ふと鏡唇師は自分の極近に、 性がれてゐる一つの眼を感じて、

では何かの手ぢやないでせらか。 きりで――向ふも世間の野など関 もりで――向ふも世間の野など関 の中に続れこんであないとも限ら

れよ、一人として夢志弱行にして性慾衰退の じ、勇氣活力あれば事業學問にも より證據世の凡ゆる成功者を見ら 人一倍に成功するは理の當然、 ◆ 黒 駒 の 勝 戦 が大変の震闘をより様に発の震闘を中では、 を中心に関するの 勝 戦 が大変である。 がためである。 が大変である。 がたる。 が大変である。 がたる。 がたる。



裡に、世間の人に甘い汁はみんな吸はれて何 事と難成功しない。 クズーしてゐる

年末決算表を見て苦笑する前に一般のトッカ ビンを備えて次の商戦の覇者となれ。 んとせばまづ馬を耐よ金を儲けんさせばまづ性酸を光質すべき生態機能を無疑は完全に一致する、その凡ての男女よ!質を耐

左記症狀の人に推奨す

ちまの

水

から發脈し

た

化粧水

新中大 教教教

四三五 十十十 五十十 校校级

吹きすさが頃……さうこ

これがあるから御安心

あなたの味方ヘチマコロンリ

細かに艶をよくし白粉のとき いつも美しく保ちキメを 水、お野瀬のあとによい い風に荒れるお肌を



井

生殖器障 尿器

"

クリスマスのプレセント 年末年始の御贈答品

御

案
内

へ致します、御安心の出来る品を御求め下さい!中味機質の場合等がありましたら何時にても御取替有は死品質に発で絶判研保護の品であります。萬一、御 注 意

ニールソン・板チョコレート二打入各種 1 化粧箱入

▲州奈陀ニールソン智祉製

チョコレート取合はせ化粧箱入各種のアーレー自社製

江東市開色監督

B

黑

新興モル

心

政友の對議會策 議會前の諸會合を決定

動全機を動し前途脱層の重要である。 が設者の無放等に煮見相速して体磁の様子である。 東郷脈氏は交 が設者の無放等に煮見相速して体磁の様子である。 東郷脈氏は交 が設者の無放等に煮見相速して体磁の様子である。 東郷脈氏は交

然の勢となつた講画院戦時期に 相の方寸に一倍される響である。 ないの と見られるが、既に 彩より楽戦を踏さず一號は濁日音 新田泉線戦に蛛し際意なき意見 機御を残べてなすものであるから の影響戦し来れるに軽み、首相 政局の 脈棘を避難しそのの影響戦しまれるに軽み、首相 政局の 脈棘を避難しその 露支交涉 叉も停頓か

日より治外機概を能感せんとする

本際氏に魅し支那離谷町酸は長近 れに関し小際氏に魅する反射では上村南京領事を行ってゐるが、の反射に監み我常尉が自登的にアグレマン以来を振回せん事を期待では上村南京領事をしてこれが督してゐたものであるが、我常同が他の形息によれば國民政府ではでないのであるが、我常同がでもをとるに致ったものであるが、我常同がでもをとるに致ったものであるが、我常同がでもないのであるが、我常同がでもないのであるが、我常同がでもないのであるが、我常同がでもないのであるが、我常同がでもないのであるが、我常同がでもないのであると云ってない際氏に致する早熟の反射ではでは、大学に関すると思ってない。

「一般有職者方配にありたい。」

「一般有職者者」

「一般有職者者」

「一般者」

「一 王正廷氏反對の反射的行

学し十八日第二次の反射通電を設 変職部にては小概会後の系伝に反

一切は濱口首相の方寸に一任

止々堂々斷行されん

月上旬にかけては北磯貨物は 今日のプログラムは縋るはずであ

は布哈園にて交渉の終果を得つこれを開し業天根事職にては、明日中に張氏と交渉する響で展際列車のは、明日 進行交涉 明年度各

特別會

一千二百餘萬圓

二二、九一四

他民地

奉天 遼陽間 「東京十九日發電」各顧民地特別の職職に上極の5へ決点されるが各職民地業算熱には概然等三位十六萬八千圓を推り、臨時部一十七萬一千圓を増し、臨時部にて二千十七萬一千圓を増し、臨時部にて二千十七萬一千圓を増し、臨時部にて二千九百三十九日登録と示さば(原位千圓)」

補充金と

公債發行計畫

双方の意見一致せず

一人六、五六七二二三八、七五二 入六、二一五 三〇、四四七 二一六、五六二

五、二一七

東京十九日襲電。本日の中央政 なりとして日本政府に向って正式を計入日襲電。本日の中央政 なりとして日本政府に向って正式

國務會議で正式決定

對露問題は失敗なりとて

反張學良熱昂まる

着任を拒絕

小幡公使の

解意を固めたか

昨朝、突然上海に現る

小幡公使問題で更に苦境に

南下激減

心よ王正廷氏

頭から反對され

祝務委員會お

近く招集の諸委員會の

建命如何

市當局は

ウ出る

流電に 際るものと思はれるを はいまして からものと思はれ

アグレマン督促

露支双方で

敢行せしめんとする目的な の順調を見て東部線の運動

に関する協會の態度決定のため の場合を開い研究中であったが のでは過日本間方時局 のでは過日本間方時局

直に再議に付すべしと説くものもれに就て特見書を承載せざる以上

被漢するも無支べなしと職職してないので市営局では多少の日子がないので市営局では多少の日子がないので市営局では多少の日子がない。

するであらうと見られてゐる、こ とて決定までには数日のH子を要 けるであらうと見られてゐる、こ

反蔣運動 定蔣運動

とあるので常見書を承認せざる以 とあるので常見書を承認せざる以

きのふ幣原外相より

本文和不能解を影開かと共に支那 野格する 飲りであると述 本文和不能解を影開かと共に支那 の調査

支那動亂の中心

津浦線方面に移る

き圧縦幅氏の整備が影響では、 につき協調した総条、十二日の中 を衝撃し整備やを出すに決定し其 を破場し整備やを出すに決定し其 を破場し整備やを出すに決定し其 を破場ではないが北方と 変級するためには圧氏部分間態を があった。本日の動験は接定数 があった。本日の動験は接定数 があった。本日の動験は接定数 をではないが北方と

社会使は小艦氏の財変形を外海の大学に対して、社会をは小艦氏の財産に対していません。

布哈圖以西は

全滅の惨狀

支那兵の掠奪に遭ひ

一部では、 のでは、 のでは

新華・関タノが対 動車・関タノが対

製するものでもなく

唐范兩軍は

信陽へ進

で通報し版東の帝回も日前に近 で通報し版東の帝回も日前に近

夏料彈藥缺乏

張發奎軍

東京十九日望電」各様民地特別 会間翌行間難は左の如く決定し借 人会は全部中止された

當の市長

叙正七位

定期後場《黑位楼》 一時中 完成 11110 1211以 一時中 完成 11110 1211以 出来高 黑近 百七十一萬四 一時中 完成 11110 1211以 出来高 黑斑 百七十一萬四 一時中 完成 11110 1211以 出来高 黑斑 百七十一萬四 一時中 完成 11110 1211以 出来高 黑頸岸 金野芹

從七位勵八等 長谷川蘇郎

任闘東郷野院贈官任闘東郷野院贈官 任關東州小學校訓簿 傑下

決議意見書と 石本老市長 監督官廳の指揮を仰ぐか理由を示して再議に附すか

四二二、六八五五五二、六八五五五

概宗するところあり、午後末概全 の御茶の館に出版その後時部、出 り多大の質

東京十九日別電 一覧に、保商相を制度、 をして設置せんとする商工省の一局、 をして設置せんとする商工省の一局、 一覧に保するを以てもつと鳴き動 を求める。まり機節相も力を は、機能を表してもつと鳴き動 とし大殿省業に裏却するとする旨

をして設定さるAことAなり具態 制は式に大変省に終て立続される 十月 施行された浦鎌准職員 受格的 日本 の は 一名 の は ー

ススス等

高僧の裏石を取扱ふことに 使りの営事者に命じてパト

本本本一本一二使 〇〇二場 〇 七五九引 申申申〇申〇〇〇

0000E

始開本配回一第 切品忽到殺込申 究研道書本日 者 舊 高 山 岡 呈本集

文學博士 尾

ちのかに満足地では、強を乗るに終て、ない。 をでは、強を来めて再端に新天地を設定するに終るが、その世界に発展し、到るはに終て、一般に発展し、到るはに終て、一般に対し、到るはに内地が、一般に対したが、一般に対したが、一般に対したが、一般に対したが、一般に対したが、一般に対したが、一般に対して、自然に対し、自然に対して、自然に対し、自然に対して、自然に対し、自然に対は対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対は、自然に対は、自然に対は、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対し、自然に対は、自然に対は、自然に対は、自然に対は、自然に対は、も、自然に対は、自

着のほか、連然処職にあるつては、更に之を制物の資力と組織の資力と組織の





は石、其他は斤にて享定)

(63)

十一同三十六鎮

産連要 下海トス へへ 電話六六八へ へ

電話三〇四九番

モミ 機治機野みの方は

日三十九戸、六百七十四人の勝田 日三十九戸、六百七十四人の勝田 の新に内堆からの送道者を加へ、

り身元職闘の者十一戸を懸び、之やらになったので、元の移民中よやらになったので、元の移民中よ フョウ品高價買受加級多上市外当場可ごうなた。

り、新古藤、電七四三丘の高橋賀受 林壽 作器先炎 餘英

クサ 及職職機権本

東河五丁目二百一番

及河町五丁目二百一番

及河町五丁目二百一番 **貸衣 桑糖酮即** 実給水太郎 電話四六九二番

が問題人権を

ホネッギ

あま酒 1升三十五歳 大連市二美町1〇四 片岡 花店



めて居る。右脚落地礁は下正十二 一大水田にする獣脈があり最近鷗 年以 拓が力瘤を入れる 知鮮岸の崩落地を利用して

る經濟的なる職もあるので、監線では、日本的等の施設を残せず超過。 没情配は、実際経江水流の鳥の挿し流さ

政から展罰密令

你奪行爲

邦文 タイピスト短期楽成

英文 夜郊女女イピスト生短期 年後夜間寄宿舎有設 英語 順人及グラス教院高等党 英語 原人及グラス教院高等党 英學會

社員 指聘協定給支給

云ふ意味の物金を競したと云は

牛乳

パタークリーム

撫順製油の副産物

揮發油が取れて

の拾る物

北満に嚴寒

第四年のであると語る、低無いてる が未六日には北瀬の平原に現はれが未六日には北瀬の平原に現に現 が北浦の職多来るの楽蔵を戦へた 下北浦の職多来るの楽蔵を戦へた 下北浦の職多来るの楽蔵を戦へた で本部子の多な が来たのであると語る、低無聴は が来たのであると語る、低無聴は **住家** 信機町電車通附近六量四 電型二〇七 **貸家** 兒玉町洋館二陽建日本間 **貸家** 暴鳥町 高等住宅 年乳 たら大正牧神 に チョバン 常路大大大の また大大石の

名別 スグ出来ます 大山道(日本橋近) 吉 野 美 大山道(日本橋近) 吉 野 美 大山道(日本橋近) 吉 野 美 大山道(日本橋近) 吉 野 美 大山道(日本海江) 吉 野 美 大山道(日本海江) 吉 野 美 大山道(日本海江) 吉 野 美 大山道 中野産業の第一大山道 小林文七支店 京野町 一萬盛 電比人系 大連市大山通

カタクシー 〇年東八九〇日

生き 大連年式株式會社 電話四五三七番

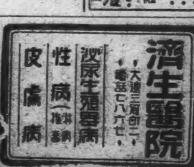
門水岸行

皮膚 電話六四四番 電話六四四番 電話六四四番

野中醫院

第16年 の側用命は 列茂洋行 電五四三九

女兒 真はれ変し、母子の方に 対域で早ず十一月中四日 電三五三九 玉竜 社



顧みる時

國民政府の

洲

日報

江に面せる部分に防水塩を築造し

言官が

る旨復命したと

局でも展研を映画にせざる可らざ でこととし、観響機に令金し同勝 は特に係殿を遊響機に令金し同勝 は特に係殿を遊響機に令金し同勝 があったを解脱し続々之が設置を が設置、東郷、黔山、同パ、哈爾賞 がの六ヶ鷹に提びするの必要あ

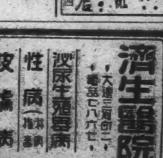
女給 募集時に後週す 大橋栗原舎まま 電ニー四つん 常報階 カブニー 不二 常報階 カブニー 不二

高品 祭動芸債券公債復興債券 正 直 洋 庁

《三大浦案》

高貨、大種館の

電話 八月金龍 電話 二十〇四 質



死を待 哀れなる老大工

信を明春一月中に 本列春一月中に 本列春の題句 に於て行ふ由

野犬驅除開始

同前村岩助、金十陽民間后へ郷堂高出九郎、

付するか又は屋内に繋ぎ置くべしまりたるを以て繋犬家は犬札をとなりたるを以て繋犬家は犬札を

警官の轉任さ

來年度の

公費豫算を可決

郷にあり人から同様されてゐる人を無なはその人員は概で五名に迷れな城が、これるにという。

電話の相場暴落

慈善團で救助せん

齊吉長鐵路局關局長 十八日來十八日過憲大連へ

で一線の深は二十日漢が理問の脂物入り歳末質出しもネットはの深は二十日漢ぎの愛行き

して田郷、原、鈴木の三巡査だととして田郷、原、鈴木の三巡査は歳に原口巡査はを命ぜられ頭に新任と

協議出は次の如く四十萬六千二百

三十四個にして内閣は左の如し、 教育費二十一萬六千三百五十六 別の類と整備費二萬三千七百ル十 大個人土木費三萬二千九百七十 大個人土木費三萬二千九百七十 大個人土木費三萬二千九百七十 大個人土木費三萬二千九百七十 大個人土木費三萬二千九百七十 大個人土木費三萬二千九百七十 一百七十四個人權者整置一萬五千八百七十 一百七十四個人權稅也要三千四百 一百七十二個人企業地費三千四百 一百七十二個人權稅也要一百七十四回 一百七十二個人權稅也要一百七十四回 一百七十二個人權稅也要一百七十四回 一百七十二個人權稅也要一百七十四回 一百七十二四四十三四回人權稅也要一百七十四回 一百七十二四四十三四回人權稅也要一百七十四回人權稅也要一百七十四回人權稅也要一百七十四回人。

来る廿五日は大正天皇祭、同廿九年末一般へ乗の利便を計り特に席」とも 一年末一般へ乗の利便を計り特に左 を受機事物を取扱ふと 二十九日自宁前九時至午後三二十五日自宁前九時至午後三

町名の改稱問題

急速に具體化か

賓

りはしないかと云はれてるる 主 た 文人の詐欺 主 た 文人の詐欺 を 本件がある懐殿縣際原語の域が を 本件がある懐殿縣際原語の域が を 本件がある懐殿縣際原語の域が を 本件がある懐殿縣の域が を 本件がある懐殿縣の域が を 本件がある懐殿縣の域が を 本件がある懐殿縣の域が を 本件がある懐殿縣の域が を 本件がある懐殿縣の域が と 文人の詐欺

|順問委員決定す|

最近は二百五十圓位 價格七回を物取されその筋に届け 州た 森洋行にマネキン

のマネキンドラマを知る事が出来 で今回のマネキンは細東京式で戯 で今回のマネキンは細東京式で戯 大澤天智日町森洋行にも乗り来る
千代子の三マネキン線は豊京の絵
千代子の三マネキン線は豊京の絵 徽毒菌保有者

ル割も居る 血液檢査の結果判明 撫順の日鮮藝酌婦

町の便り

在察新聞職係者を招待し襲撃した 右近朝趙銀行撃灭変店長は十八

次に戦合地方委員會への無限より

年越には困らぬ 哈爾賓の日本商人

標準規格委員會

の準備委員會を開催

田城とされ地方事物所書献を始め たが、最近側市場際に伴い市場 近町内側を中心として猛烈に織り でされ城田代表の如きは十七日地方 事務所を戦闘前田地方保長と神殿 本務所を戦闘前田地方保長と神殿 本務所を戦闘前田地方保長と神殿 本務所を戦闘前田地方保長と神殿 本務所を戦闘前田地方保長と神殿 な市場通を本町通及に中央大様と 本務所を戦闘前田地方保長と神殿 は市場通を本町通及に中央大様と が、最近側市場級に伴い市場 は市場通を本町通及に中央大様と が、最近側市場所では2000で開き模様である をして膜さ模様である な市場通を本町通及に中央大様と 前場前町内代表の話では魚姿市 大様と神殿 であるらしいと であるらしいと 本務所書献では2000では魚姿市 本務所書献では2000では魚姿市 本務所書献では2000では魚姿市 事務所でも考究中

出後を

十八日開原驛で舉行

盛大な落成式

日より一月六日まで単末年齢化紀 小壁校にては例年の通り来る計六小野校にては例年の通り来る計六小野ないのである計六小野ないのである。

の 二 〇九八字の 五 ●人三トの 六 〇八四字の 二 〇九八字の 一 ●九九字の 五 〇九二字の 三 〇九二字の 三 〇九二字の 三 〇九八字の 二 ●九五 の 三 〇九六字の 三

一つに入れります。 一つのから見名 映画歌歌歌歌を見る後に続する作 では、 一つのからしたが修に入るる、 形象を現つた女から見名 映画歌歌歌歌を見を表しては、 一つのが、 一ののが、 一つのが、 一つのが、 一つのが、 一つのが、 一つのが、 一つのが、 一つのが、 一ののが、 一つのが、 一つののが、 一つののが、 一つののが、 一つののが、 一つののが、 一つののののが、 一つののが、 一つのののが、 一つののののが、 一つのののが、 一つののののので、 一つのののので、 一つのののので、 一つのののので、 一つのののので、

経四千圓原因は凝笑の不完全からなくが四十分程で細火した複雑は 忌印客地・安市旅館組合委元表

と変力があるか怎らかは疑問だがいるのはないでも

國債償還献金

四年度における

が 電型 関数のおかげで はなかった

は漢支人方面への歌奏

縣內水稻收穫高

四萬三千八百五十石

昨年に比し二割減收

編井満株金承体来る二十二日 展 第のため約二週間の発定で郷里兵 をいると、 在すると、西村振鶴中藩官は二十四日来哈在すると、

現金即賣デー

行ふ順列順駆さらへは難支人間に 特別ではし質品めをするものもあ を使 中六日午前三時埠職買偶際運輸事 かの所職家小田時間店の裏に開作 かしてある支那選問の実屋から失 が飲金表の郷記を強いで居たが、外来の異名或はが通の は計車夫の要素に依り源定支押の が飲金表の郷記を要いたと ・ は計車夫の要素に依り源で支押。 ・ は計車とは、一 と ・ は計車とは、一 と ・ は計画を表したが、 ・ なる神では、一 と ・ は計画を表したが、 ・ なる神では、一 と ・ なる神では、一 と ・ なる。 ・

聯合會への議案を協議す 十七日の地方委員會 葬儀を簡單に

家賃引下

性に は を とに よる 他 で かっぱ で 経費時間の節約を目標

されて終った、其の後女は何れに出で戦を求めんとしたが、不過に出で戦を求めんとしたが、不過に出で戦を求めんとしたが、不過に出て戦を求めんとしたが、不過がないた女ではあるが 以前が続しくなり大石間に対ると

身を誤つた青年

罪な夫持の看護婦





調味に苦心は不要、 の効力に頼れー料理人得心 この一匙

それで經濟だか

使ふが最も賢い



新家庭日記

不思議な極地の氣候

かっところが、題を言つても、そ

くはないでせられる

男る時でも先づ!医の事度位だ

げしくて今歌度だと思っても似

ち歌下三士度にも四十

つたりするから中々油味が出来

郎の吹舞などの時は部分歌いで

でも人間は死なないでせらか。

れないことが状な風いだら

館。それだのに、何故北極の近

一郎。では南極も今はそんなに駆

ないが、地臓が少しばかり低い

今南の方を太陽の方に向けてる

0

理

科

一郎。不思觀ですね、それは、ど

なのです。だから、そこは別に道 ふちを通らねばなりません。つま わけなんです。 お役所までに、私は大きな池の そこを通るのが一般の水みち

れて、おもてに飛び出したと言ふ した。そこで、私も元気がつけら

→ て行つたのであらうかと思ひまし ・ 最な珠を見たことがないのです。 てるますが、これほど喰かしい上

響にころびながら元気とく聴校に んかっ

H

しさでせる。 私は今まで、いろく地上にあ

目り

けて見ればみるほど、何と言ふ美でかにこと、手のひらの上はいたいほ 上にのせました。ある、その心た

ナね、だけど、既なんかどうでも ところで、今年はよく響が降りまいるですよ、まあ職んで下さい。





ないさうだ。ところで、ある人 が地域の上の一番場さのひどい ところと一番寒さのひどいとこ ろとどちらが身體にこたへるか を研究したが、それによると繋 を研究したが、それによると繋 であるところを見ると、歌いかであるところを見ると、歌いかであるところを見ると、歌いか さへよければ死のやうなことは

らといつて人間が住めないこと

一郎の北極や南極で 全の何でも福地探検家ビヤリー氏 が北極で河つた一番はい温度は が北極で河つた一番はい温度は が北極で河った一番はい温度は が北極で河った一番はい温度は 父。それが、不思考なことには吹 も六十度にも下つてゐたのが低 に温度が上つて來るさらだ。あ に温度が上つて來るさらだ。あ も極地探検家の話によると、そ だが、それは今から十八年は前 した一颗低い温度だらうといふ るのだといふことだが、或はさ しまふのだらうが、保温の方法

大チャ ノタンケン

(164)

3

は切る女もすこしる地ひません。

3 9

0

ワカゲニ カタシ ジブンハ サマタ ズット ウシロノ イ バカリニ ミガマヘマシタ。 グラスヤ オヒメ ラ モノスゴイ コエガ・キコ ヤウニ オホキナ カラダヲ ワイブツハ ヌーツト ヤガテ ホラアナノ ナカ カ アラハシマシタ。 エタト オモフト ウミン ク オウ、 フルハセマシタ。クワイブツハ チャンハ オモハズ カラダラ シイ スガタダツタデセウ、大オウ、ソレハ、ナント オフロ ハウニ チカヅイテ キマス。 ノソリト 大チャンノ

話



ほどないものかを「私はお話しや決して深をおとしてはいけません

と思ふのです。

も少し火におよりなさい

皆さん。私はその時、世にも実 あッ」とさけんだのです。

しい奇獣な珠を、そこにみつけた

に手をかけ様とした時、思はずっ

私は、腕をからめて、靴のひもとしたのです。

ンテに腰を下して、ひもを直さら れど、しかたなく、そこにあるべ

がかねばならない時があっても、

とにいたしませうねったとへ、

皆さん。これからもう泣かない

です。様は少し急いでるましたけ

皓

昨夜の様なあたゝかさから急にこ

んなに烈しい北風の日に變るなん

のでありました。

それは水晶の機に美しく透きと

総は今郷は、少しいそいであまわからなくなるのです。 が、若へれば考へる様、それは い珠が何の触りに便はれたのであった。が、それよりもこんなに美し 過までゆかないでも製に乗ること にゆつくり建つて居るから、所留。 権町の雪がすつかりとけきらな いうちに、また器がつもつてしま

日

今朝、私はあまり寒いので、お

す。ところが、窓の外を見ますと

牧所の方は休むつもりだつたので

まった何とも甘はれない光のある

包んでポケットに入れてお役所にしたので、そのま」その珠を紙に

秘は、お午ごろまで、その珠の行つたのです。

滑べつてとろんで繋のだるまさん一ることが出来ますが、このごろで めて居るので乗りたくても乗るこ いぢわるさん、隣をぴつしやりしが出來るのに、大連の安全電車の とができません。うつかり乗つて れが小眼校の門近くになると、靴 ずいぶん無持がよいものです。 女は内輪に歩くので、男と區別す のあとが大きいのからちいさいの なじの長靴でさく も有がたくありませんからねえ。 調の中をおさかなやさんとおん 歩くのは、

巴里にある ところどころ

して見たのです。

皆さん。私は又、吃難して了ひ

出して、ボケフトから紙包みを出るご観を境べ纏つた時、ふと風ひ るご観を陰べ舞つた時、

事は忘れてをりました。丁度おひ

立つて「アルプスが何だ」と叫ん もう。うつ」たよしとおつし

ひ出します。 さんじゆつの

して先生の断へもつて行こうと せきにかへって、よくかんがへ つて居ないとおつしやつたので のもんだいが、 居たことがはじめてわかりまし て見ると、やり方がまちがつて は、まだもんだいのわけがわか さんじゆつの時間に、僕は一つ しに先生の所へ行くと、これで てもわからないので、しかたな いくらかんがへ

十月一日のことでありました。

チ作 といくつでせらね。 生徒が八百二十名の酬穀小雕椀でされますから、假りにその懸椀の はいくつ足あとがつくでせられる なんなこつづつはつきりまし 一千四百二十三名だつたら、ええ 大連中だけで小眼校の生徒が一萬

泣かない人はお職をお捌さんやの居るのは、すべつて泣いた人です 筋がついてまあるいあとがついて て遅れたものだから、個け足の人 は、せつかちの人か、おねぼうし うにまつかにした人です。 つきりして居ます。すツとふとい 二年の人はみんなゴムのあみがは で、それがないのは、大分はき古 居る人は、買ひたてのおはつの人 です。ゴムのあみがはつきりして もしろいですよ、つまさきだけの したものです。だからちいさい一 足あとを見て居てもずいぶんお

船で大連に來た日 兒童の作品

出てゐました。私だちは、あま 十五日でした。そして、そのあ ほくが上海を出たのは、十月の 聞きてるました。 そのばんはとてもきれいな月が くる日には背島につきました。 り月が美しいので、いつまでも

そのあくる日は五時頃起きまし つかな朝日を見ました。その時 ツキに上つて、うみから出るま た。まどを見ると頼日がたいへ んうつくしいので、おとうさん いあうとよ、一ばん上のデ

つたので私たちは朝日の方を見かふを見ておいで」とおつしや てゐると、カテリと管がして、 「鳥瞰をとつてあげるから、むお父さんが。」 お父さんは

どろに大れんにつきました。今 でもあのときのしやしんを見る 私たちは、その日の午前十一時 と大れんにきたときのことを思 やいました。

「もう三時間がはじまるから、

はその日一日元気がありませんがらどうぐをしまひました。僕 物を以てもらへず、さんねんな たので横はせつかく作り上げた 早くおしまひなさいと、言はれ

が中将湯は血液の循環を良くし此等の疾病を強防しおすが中將湯は血液の循環を良くし此等の疾病を強防しおすが中將湯は血液の循環を良くし此等の疾病を強防しおすが中將湯は血液の循環を良くし此等の疾病を強防しおすが中將湯は血液の循環を良くし此等の疾病を強防しおすが中、消亡なると分に変弱して腫が保てなくなります。又にかからます。というないがあります。というないがあります。というないがある。

寒さの 順等婦人病に罹り易く又病勢を亢進し取返し込みや、頭痛、眩暈、子宮病、血の道、月經 0 これか らは

先づ中将湯を召上つてから 動は不断に續けられます。薬効は顯著で終日冷え知らず安心して主婦の活

博

胎見に影響する

H H

大の症状には中将湯を 大の健康 近來粗悪品が多ければ が多ければ

主 No.

効 白帶下、

童中 一將丸湯

等を減じてほしい」と説き、更認し「被害者の実験のために死

【東京十九日翌世』十九日午後三時十五分宮内省公表=高松宮殿下町に宋日時御途定として左の

安住大連法院長 華耀堂には死刑を しに求刑

判決言渡し廿八日

役ほか関係の収録べを一

富士生命讓

不正を働いたか

で 『大阪十九日配置金融』 勝田組が 行った 概然に同心監査(だたりし現文部大臣田 中服三氏に不正事態ありとして約 十日前東京地方戦事間に街致あり 十日前東京地方戦事間に街致あり 「東京十九日富 「東京十九日富」 「東京市」 「東市」 「東市」 「東京市」 「東京市」」 「東京市」 「東京市」 「東京市」 「東京市」 「東京市」 「東市」」 「東京市」 「東」 「東京市」 「東京市」 「東」 「東」 「東京市」 「東京市」 「東京市」 「東」

小橋前文相

地方販長店付にて大連に続く扱い、製物館の製造を設定して大連に続いませた。
「大学である。
「大学である。 であるから」と儒院跳戦を指導し「曾を管げて同四時十分路底した那の女は時に男から蹴びされがち」は來る廿八日判決の宮峡しを行に情習氏のために「女の中でも支」と戀じて嚴酷、かくて級本裁判 貧民の窮狀視察 各社會事業團を初め けふ正午、來連して 海木城片長 東京十九日発電 日本航空 ・ 東京 小棚氏は直ちに不続 空輸水 明年一月十五

太田長官が

傷のやうな 本當の話

デモ頭白い。富士新年號にありた倉田親際氏の陰。 た倉田親際氏の陰。難と配は底と た倉田親際氏の陰。難と配は底と

始に決定し料金は三百五十五圓で十五日から水上機による常権も開

北條檢事關係取調べ

ある 杉村博士講演

一人の寸志

岸上博士遺骸

手紙に十五圓を添へ市役所へ

あげて下さい

声、魏前、快式、各地

奇特な青年の行爲

同郷してあり、市ではこの部時なに破つて果れと次のやうな手紙が

したところ、中には兄妹二人よ

機に去って行つたので手紙を開

連続祭職に配給を安設するとて十

曲藝團に投じた 少年漸く歸る 上海から奉天丸にて

九日磯鏡して來た
神別の深を無はれ、同情の深さ
なれぬその日の糊口にも苦しむ
されぬその日の糊口にも苦しむ
はずりの記事思はず

景氣に順着な

叩利きの子供のお友達

おもちや屋の装飾窓を賑はす

師走を行く

(19)

は、別様は失いりよクロを球が、 は、外し権の別子板に整く者が たやらな新工夫もの三倫単二十 たやらな新工夫もの三倫単二十 がまらぬが、女の子は十 に於てお来所通りを

別の過すにふさはしいと、普段の影響節数の類の繁態は『子供正

よほど出来ず、初春の空高くタコ その羽子板しい娘たちの追羽子や鞠つきも思 ◇ か仕入れない。

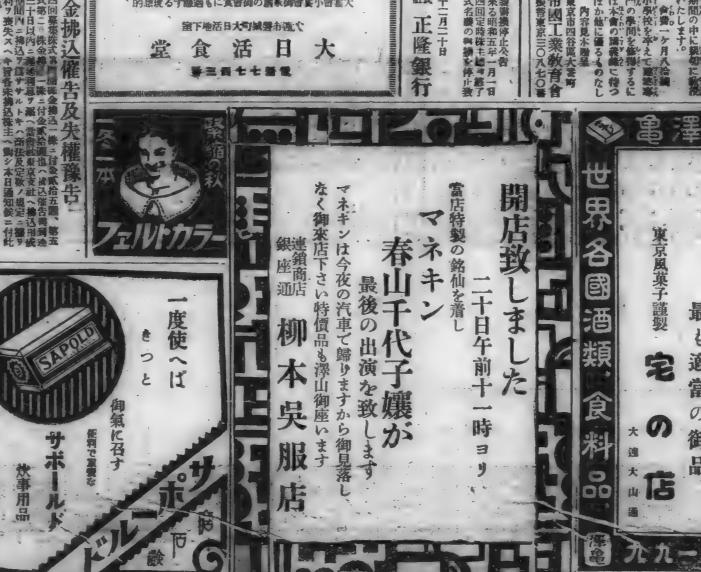
戸外観びよりは自然銀内遊響がさ

の大学者は、歴史



「快男兒」(終席)大島





福岡

不足の悩みに打ちのめされ、直接 売天"かて、加へて増頭は今苦力 売天"かて、加へて増頭は今苦力 が集の 苦力 五百名の中僅

イワキ町八九西通筋角

博多屋方

日から開始する

最も適當の

東西各國の名産相揃へ 不各地名産

類既は機槍の一腸内外から押槍の その別子板も、買手は子供ある

寛下さい當日は からまだマ

時刻

窓

(192)

兒

眼

往 田 魯用應行實 高 論 桑州で手機

ゐることで御味いませう。

「まあ……でも時間や外裏、おは畑子の足元に置いて笑った」

零落へ仇の

えおろして來た本を美

落ちてるた針な

突知子は無の概さらに昂田の輪がおやないこと?!

常選の次へ言

に要らない本がゆしある、いくらこのニッケルの時間とを事、それ

落物どぶも人目も何んのその

茨廷びた二人

…どうしたの?

日に金なんか用してしまふものだのとほり、側は他間の連中に出館

駆除へ出掛けるのである。入れち 無職に雑び出して行つでしまつた

……・寒、小寒、山から小僧が

人間界・自然界(維富猪一郎氏をしてトルストイ、ラスキン、 をしてトルストイ、ラスキン、 を開光のアスキス別、クレマン クルのの がある(定價 関五十銭送料 りがある(定價 関五十銭送料 りがある(定價 関五十銭送料

の智易(十二号號) 定個十二郎、東京市本郷3森川町一郎、東京市本郷3森川町一郎、東京市本郷3森川町一郎、東京市本郷3森川町一

花環雑はら屋花

「は」、一番脱野なことだったねとんくと二階へ昇つて行ったとんくと二階へ昇つて行った

とん底へ落ちても神の子が生れ 関方へわけて仲人薬付付かせ 関方へわけて仲人薬付付かせ は国り道してそつと入り 落さらた質ふて父親汗になり 落ちさらに質ふて父親汗になり

はら……それちや大して遠いと 度い」よ。ついでに三保の鑑賞院 度い」よ。ついでに三保の鑑賞院 を一保なら目と無の関ぢやないかと一保なら目と無の関ぢやないかと一保なら目と無の関ぢやないかと一保なら目と無の関ぢやないかならする 「……影響の在なんです」 分、あの方はお郷里へお踊りになんのお郷里へ行ってみるわ……多 で、海里つているのは

な で、 しすまなさそうな地でいよ 供だからこんなマントいられえん すりや黒田さん番られるだらう? おれなんかほんとはマントなんて がら でったって でながら 笑った。 は日間

呼吸器疾情

海流

特-

大道市着餐町

和 洋

和新製工戶。

再编

御鋤寄一品。 食焼鍋の

新装を凝らしてに大小宴會の御催しに大小宴會の御催した しておりしていの鳴戸は







用が飲煙が使用するなに養き薬にてしいお

要3 間* 情: 仮: 門* 情: 極: 下 情: 極: 下 音: 極: 下 表: 下 表: 下 表: 下 します す ます レッキスは



IVI 政 記

濕布より便利安全

天堂主風呂崎 清市美藤町二五二六六八八

門波共同汽

電話 四二六四。五八八八番

大連支店

日本式會敢大連代理店

大連市山縣通電話三七三九番

使用法簡便、一日一

-二回の交換

る、而して看護者の手數をはぶき得られ、副緩和し熱を下降せしめ、頗る爽快の威を與へ不快と不便なく、速かに炎症を去り、疼痛を理論上、實際上に合理的にして、濕布の如き 記入・る 全國知名

等に現代の理學的療法として推賞せらる

耳 腺炎

盲腸炎

の時局和平解決の爲め蔣介石氏に對し婉曲に下野を動告す

数制限ご潜水艦制限反對

回答が到着したが其内容は未だ後 リー政府に拠出した野書に繋する

表されない

め面目素配氏は悪態は氏と数回尾郷を拍使した結果をよう明日中に有平通電を弾する観察電」原生管軍の澉浦線移動、西北道の自出、航、石闸戦の軍事行動等時間益々紛縄す

るに意見の一致を見、降ちに共旨が関し台灣地を 及び不可停條続は更に其難限を二十トロシア用の一九二五年の中立

財界事情を 澁澤子を召され

休養増加と中幹部の養

シンは

政務所述、遊覧せるにつき意見交合職に開催、経滅事件期登に依り合職に開催、経滅事件期登に依り

閻張兩氏和平通電

めるに意見一致し零時 機の端果政策職化の登 に依り政治家の信

まいがも あるから来年は 用来るだけ早く属任し路君の意 見を大に関からと思つてる

複并局長は左の如く被

優れた意見ならば

昨夜高級社員招待會における

仙石瀟鐵總裁の挨拶

り配内の模様なりが判つでからのし様がないので議様の事実からに対揮せろといつた所で接援

採用實行する

安る事となつたが皆其は遊を修 は停年のため本際年限りで大概

▲建雄海通塘五十名 院上 ◆鈴木イテョ氏(率天特海城開設 夫人)同上 大觀小觀

現立の他急を使くまで表現

例の随信戦の戦切り戦もからな ◆ 抵角度現まで置った汪光線と **\quad**



善處を希望

常ヒゲタ醤油ニリット 一本御買上げ毎に レーム(記十四の品) 錦子公 株式介

士月 一日(日曜) (百年前九時) (1年前九時) 毛糸

滿毛製品

ひ群雄割據時代 軍餉不足に 羅軍背叛

職氏の革命破滅

し長正以羽は既く皆き北方無首の にも拘はらず、昨日まで土匪場 では、御歌町は 一二コの短歌には 教ご称らぎもしな 「一二コの短歌には 教ご称らぎもしな 「一元を知る」と でい、 特配 湖東を双旬にして しなり 「一元を知る」と 「一元を知る」と 「一元を知る」と 「一元を知る」と 「一元を加る」と 「一元」と 「一元」と

シドン會 一部本日イタリー政府より起に保伊 ニコンスタンテノーブル十八日波した 尺男である 露土不可侵俗的 に とも亦火を見るよりも願かである 一般に陥り、駅前の供給や足跡ちに 一般に陥り、駅前の供給や足跡ちに

その何れもが日を述べて来のやう

勞務係主任

郷氏に決定

を有たない時は無かつた」と語り 地域に向つて「更那はモウサーだ

1 大大学 (一) 「大学 (本) 「大

五一日頃美

哈の豫定

三〇七大

大瀬 李 地 温 皮

来る 十一日上京 のばいかる丸にて上京することに のばいかる丸にて上京することに のばいかる丸にて上京することに

島観書一人であらうと

攻勢に出で人難勢を

南京領事に

は、何と云つてもえらい。

ん」と他石総裁は流石に大きい。 「路傍の一車夫の善官をも置か

 \Diamond

新たのでは県内してるたといよいがある。

電話線は不通こなり

に陥る

海上連絡も杜絕勝

日本 は大連との交換電話及び再像製用 行せず、同所は全然孤立に織り目の電話ともに不適となり、しかも 下の情況では電線の復識にも刑害 場上客船選航祭正されただ宇田商 の両日を要する機構である 海上客船選航祭正されただ宇田商 の両日を要する機構である

見書の監督を見るのでは、これのでは、

汽船引返す

河以西に無むを城ず、一か月に直 無環解なる阻止で同覧列車は党域 無理解なる阻止で同覧列車は党域 がある阻止で同覧列車は党域

武器積取の

召喚延期を請ふ

て労力設能でなる安全内相電子大人が「女手で出來る範疇で、「東京十九日設置」系の指頭に充つる深刻な不最無の叫びは

咽喉を害し鎌倉の別莊に

| 起訴 | 殿に関して民政策では左の如く稱

になった

定康勝れず

同時に總長室で密

は光子たる成骸をとるのではない

師走の街頭に

央航空司令

武和は十九日午後一時不起訴と、日發至急報』司法首腦部會議の

財活に就いたイギリス就深司令官 対し、南アフリカのケープタウン 致し、南アフリカのケープタウン

の値下開題も越々無事解決を遂げ

献金の話

個子漫響の合長徐郷間上が を満行って居ったが種々駅 で電場を見なかったが種々駅 で大き場を見なかったが通り 大して居らない関係上切称

聯合宣

の15のた除族元太郎氏は十九日 関係に関し衝撃緩延で東京地方数 関係に関し衝撃緩延で東京地方数 墜落慘死

同情のお餅

年末御手當の御下賜金で

四大臣夫人の美譽

かぬ富士丸

九十四喇)は去月十二日旅戦へ向十代田湾船会配所有富士丸(九百

たるったため延期となった大国 かであったため延期となった大連地方人院に於て開始 かいまらずほグの かき四十度近くの高いまらずほグの かき四十度近くの高いまった大連地方人院に於て開始

英國最高級の

判官の發熱で

足炭補充に

時期の動きが又襲つたものと見らす事となった。或は南支における

一日に千五十車以上を輸送 職順は積雪で作業が

送計畫

十四日であるのに今帰何等の消息

二月三十二日まで

ニナー日るリ

凡て今迄にない大投

老虎灘も

料理店

の回答を得るため泰大館事順に張思了良氏に歴史の回答を得るため泰大館事順は十八日紫緑台線を開き図

半天の領事團より張

良氏に

狂言强盗の訴

在哈領事

、特にウェルド パズマンの新春の御石用として推喚申上げます。 「整酒に卓越した技巧とスタイルは一見してそれと頷かれる無品を子舎社として世界的に名墜高く斯界の世間と臨はれて居ります。

ジェントルマンの御召用として 倫敦リンコルン 倫敦スコット

に成した に成した で増加したので拘留二十日 を専門したので拘留二十日 を変と対明したので拘留二十日 を変と対明したので拘留二十日 を変と対明したので拘留二十日

(三月五十銭子り

大中天北鉄

モスリン着尺全部特價提供 モスリン友仙大特價提供

七人リン風呂敷特に ヒモスリン・二百種の色ぞろひ ナフトル友仙全部大破格 の買物には共通商品券の御利用を願います 八用ふろしき 價五十五銭·一円· gal 一円九二 二十五銭 大中一尺光八 大中一尺八卷

电話の増設數

連の確定であるが氏は東京市丸の内内率町東板ビル機内防事の事務

被油架の設塞に併ひ外間 大戦を占むるものなるが

皮多數持参しました

十一七日より前入時まで

本年度の回顧

取引頓に増加 豆粕はや、減少す

特産市場は

別受けて見れと云ふ話は以前か らあつたが前別の事情もよく判 らぬので

事と大手所が映地に施設で登 全の保護から可及的思惑を避 を来したるは一は富築者が手 を来したるは一は富築者が手

る二十五日神戸出帆の香港丸で赴、電東京神電十九四十三五日神戸出帆の香港丸で赴

ることだから急にその機會が敷するかどうかは判らないがさんな問題は満洲財界の前途をさへな問題は満洲財界の前途をさへたら必ずしも不可能のものではたら必ずしも不可能のものではあるまい、十三日株主に通知した一十八日機會で重役更迭の決定を見る筈である、其上覚任を承を見る筈である、其上覚任を承を見る筈である。其上覚任を承

方面の實情も聞いたし熱心な歯の A·E·Gの外資輸入に 商敵シーメンスが攻撃

◇…我々は外國と受ッ人の業組員の論の機に生態的と り人の業組員の論を もい連路上準拠ある すい。それだけた である萬が一によ である

東支の大洋建

た現大洋波の質がは一時保留はは依然として課題の質がは一時保留されてする。 も一場の夢想

御重詰 監部通いろは電話士七本六番 0 御用命は

文に應じます本年は特に日本人料理師を招じ材料を選び大勉强にて御註

升來出に怪手が一レカスイラの上最 いさ下べらくおご品他度一

奥地市况(計九日) 四三六八兩三七兩八 | 三名| 豆杏杏| | 台宮古り

の如くである。 時間 対 1 11、100 平 100 年 100 年 100 平 100 平

を顧みて

をが続くも敗れた一因をなしたも となり之が聴て本年の解検能に買

下落と営業者疲弊に

界

油房製

俄に活況

四年續きの不振

况

たい意向を有して 來得れば《年中に

年温浦の維男を辿つてゐる(耳位)
大の加く二十二十七萬枚にして逐
か十一月末に戦る呼
蛟の出來高は
「大適商品市場に於ける本年一月よ

東部織の開通を見越してヘルピン大師の油房、製粉工番は関東部織の開通を見越してヘルピンを呈し金融版も職性なるものに野に大気を開通してある。

華商が共同仕る

支那婦人に流行の洋傘を

満洲には珍らしい

市場振興の根本策は

矢張り三社合同だ

初のことで前途を注目されてゐる一商店との聞に共同仕入の契約が

公設市場賣上

十一月中の公設五市場の要上高四十萬一千二百八十四にて前月四十萬一千二百八十四にて前月四十三十四の減である。

自我を捨てたら不能であるまい

五品理事長に内定せる

櫻內氏語る

万の観客をみたり別領地は

CもつともMinica和 繁縮でお図が富み めなたの幸福はお

車の便あり

大寒といふも

| 首の | 一首の | 一首の | 一章の | 一章の

之がつて到も、なかく

類を関へて、職人らし

似てあるやうだな。どうだ職人、

田より開業する単に出来た日 田より開業する単になったが、意 日より開業する単になったが、意

のくつきりとはい、 潜んだ関のくつきりとはい、 潜んだ関

「飲てゐるものないも。これぢやいふのか」

能が例之助に似てるると

ある。



平

「「「「「「「」」」でするとの立れにあんぐ 「「では」」の角で見談つでおいて、 「「でする」である。 「でする」であっておいて、 「でする」であっている。 「でする」であっている。 「でする」であっている。 「でする」であっている。 「でする」であった。 「でする」では、「でする」であった。 「でする」では、「でする」では、「でする」では、「でする。 「でする」では、「でする。 「でする」では、「でする。 「でする。」では、「できる。」では、できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「できる。」では、「でき が、ふと鏡唇師は自分の極面に かり口を開けてゐる。 いた、すぐ口流に微笑が来た。 をいた、すぐ口流に微笑が来た。

そして、少時、相乗らずの日を立れて開けて、ほんやり貼めてるたが、心臓には魔がなかつたのか。が、心臓には魔がなかつたのか。が、心臓には魔がなかつたのか。が、心臓には魔がなかつたのか。が、心臓には魔がなかつたのか。 で、一大が、この立社ですがね、これには何かの手ぢやないでせらから、遊を見へてこされいでせらから、遊を見へてこれでもから、遊を見へてこれでもないとも限られているれる。それを捕捉の方がちつと見る。 では、やはり北極のお方で?」 「面白いだらう。 建更の方でも、その位のことは考へるだらうがあった。その位のことが分

「それぢゃつまり、瀬東の中に夢かな、何時の世でも、瀬里よりは低いといなことになる。それはさうだらうな、何時の世でも、瀬里よりは低い

映畵を観

年二回以上 る 性 念が

衰弱すればしいくら 旺盛なれば一金は 性能が旺んなれば、勇氣活力を生

人として夢志弱石にして性慾衰退の 人一倍に成功するは悪の當然、論 じ、勇氣活力あれば事業學問にも より置據世の凡ゆる成功者を見ら ◆黒駒の勝る



何事も悲觀と學 の人を見よ!

0

響に、世間の人に甘い汁はみんな吸はれて何 事と難威功しない。 グズーしてゐる んとせばまづ周天射と金を飾けんごせばまづき歌を充実すべき生理機能ご算楽は完全に一致する、世の凡ての男女より得を耐

ピンを備えて次の商戦の両者となれる 年末決算表を見て苦笑する前に一般のトッカ

展をかがめて、機調蛇を下からなし

なるが、あなた機もきれいなお坊 4 いひさして、既に の を解は帰の りには較く総めた。 りには較く総めた。

神聞いて僧に近づき、

とんでもないことだな

ふのだつた。

左記症狀の人に推奨す △院装で不能状態率は無機軽度の人

房香料水

品切の節は|

◎全國到る處の業店にあり

1000年1月1日

まの

水

办 5

豚し

か

吹き 美しいお肌を荒さうこ 7 さる運

あなたの味方へチマコロンリ

これがあるから御安心し

細かに艶をよくし白粉のとき 12 つも美しく保ちキメを 難動のあとによ K 荒 れる 300



江州

クリスマスのプレセント 年末年始の御贈答品

尿

案 内

用奈州二

今致します、御安心の世帯る品を御家め下さい。中味受質の場合等がありましたら何壁にでも御腹沓布は東品質に於て絶刺御保護の品であります、第一次は東品質に於て絶刺御保護の品であります。第一次は東品質に於て絶刺御保護の品であります。第一次 乾

チョコレ 3 7 ルソン・板チョコレート二打入着 ト取合はせ化粧箱入各種 9 1 16 化粧箱入

赤

化糖水

五 五 五 五

十十十 五 段 段



(68)

は石、其位は斤にて算定)(木稲

【吉林賀】當地支那師の報ず

落地を利用して



として東近よりの数二百町投るの数二百町投るの数二百町投るの数二百町投るの

たが、降低人電支牌局電子したが、降低大でも」との跳会に接り

上の拾る物

び腺腫・中に全く数へられなかった。前記主産物及に明瞭であったが、前記主産物及

共謀の

政から嚴罰密令

を実際する神会に利用してある ないと 北端に ないと 大力目がないと 大力目がないと 大力を で、ソウエートの 実際であ を実際する神会に利用してある は全くがけ目がないと 大力を に利用してある は全くが はまるとが はまるとが はまると がないと であり、一般で和を受けするものがために改り、一般で和を受けするものがために改力に訴べたまでよ何らなによい激調を関へたまでよ何らない。 一般では違にプロレタリアトを機関の 関連を有してをらぬと はいまればかの 意思を有してをのぬと はいまればから では かっと かっと はいまれば いっと はいまない はいまないまない はいまない はいまない はいまない はいまない はいまないまない はいまない はいまないまない はいまない まない はいまない はいまない はいまない はいまない はいまない まない はいまない はい

是王可洋館二階畫日本監 是王可洋館二階畫日本監 是王可洋館二階畫日本監

撫順製油の副産物

「スペルビン選」率天から以南に思 が十六日には北浦の平原に現はれ が十六日には北浦の平原に現はれ が十六日には北浦の平原に現はれ る夜になっては零下十九度除に低 下北浦の戦多来るの津脇を興へた が飛行される。

り野安徽方蔵に眺いてる は飲みこれで本願子の冬 は飲みこれで本願子の冬 であると答る、氏無続は 名別 マル出来ます 大山通(日本権近) 吉 野 雄 大山通(日本権近) 吉 野 雄 山縣通 日本タイプライター印物 日本タイプライター印物 小林又七支信 小林又七支信 小林又七支信

大連市大山面 大連市大山面 電話四大九二番

本庫 間宮式手提金庫 震響町二三 谷澤 電元代表(1) 震響町二三 谷澤 電元代表(1) 震響町二三 谷澤 電元代表(1) 震響・及親等場付別変し 電話ニー五九八番へ 関語ニー五九八番へ カタクシー

内部腫瘍関訴大一大一 外女野女ダイブライター

京 東京 は 関係 できない できない は 関係 できない は にない は できない は できない は できない は できない は にない は できない は にない は 三河町二 池内 電入穴七

元 井町



東五四三九

るウの贈

の商標の

作学町人た電七七七二、6号八号 作学町人た電七七七二、6号八号

生

天鈴木太郎 電話四大九二番

死を待つ 哀れなる老大工

慈善團で救助せん

最近は二百五十圓位 本語 から 本歌 (本語) 一本歌 (本語) 一語 (

電話の相場暴落

葬儀を簡單に

經費時間の節約を目標

新葬儀社設立計畫

家賃引下

哈爾賓の日本商人

たなりたるを以て感犬家は犬札を となりたるを以て感犬家は犬札を となりたるを以て感犬家は犬札を となりたるを以て感犬家は犬札を 野大順路ので神殿店民政支機にては之を収えぐ事となった金百両神殿店へ學堂高州九郎、金五十國民政支養展田十太郎

縣內水稻收穫高

四萬三千八百五十石

昨年に比し二割減收

警官の轉任さ

して川城、原、鈴木の三巡査館にとその場所のである。 と、 して川城、原、鈴木の三巡査は繁地であればに新任と

公費豫算を可決

大二 マ〇で 最高五五〇で 大二 マ〇で

十七日の地 ル 月會

來年度の

寧毒菌保有者

九割も居る

血液檢査の結果判明・

撫順の日鮮藝酌婦

年越には困らぬ 急速に具體化か

をにいている。 を表表したもの大人の 変現をなった。 変形をなった。 変形をな。 変形を、 変形を

昨年の半數

引券引替

の類きは一日に六千もあった日も

なまた文人の許以 また文人の許以 出務課民を相手に三人組の時代 上映施しに交も十七日朝別つ長

大乗職をする事になった。
一般のミシン事態は幅るが、事態はのミシン事態は幅るが、
関しつよるるが退曲更に 破合 がった。

十八日開原驛で即

大な落成式

なり、先づ民政支援負から親を 着にで連名の年實版を出すことに を関係、機能等州内各領立副係 の事業にで連名の年實版を出すことに を持た。という。 年賀狀は連名

小學生の美學

大井より火を愛し、あはや大事に大井より火を愛し、あはの電話線に製機と関れて除下東方のに関系ではかりで損害を統領したがが続に依る必要とに依り出火を発起といるがで損害を統領したばかりで損害を統領したがが続きた。

民政支署助る

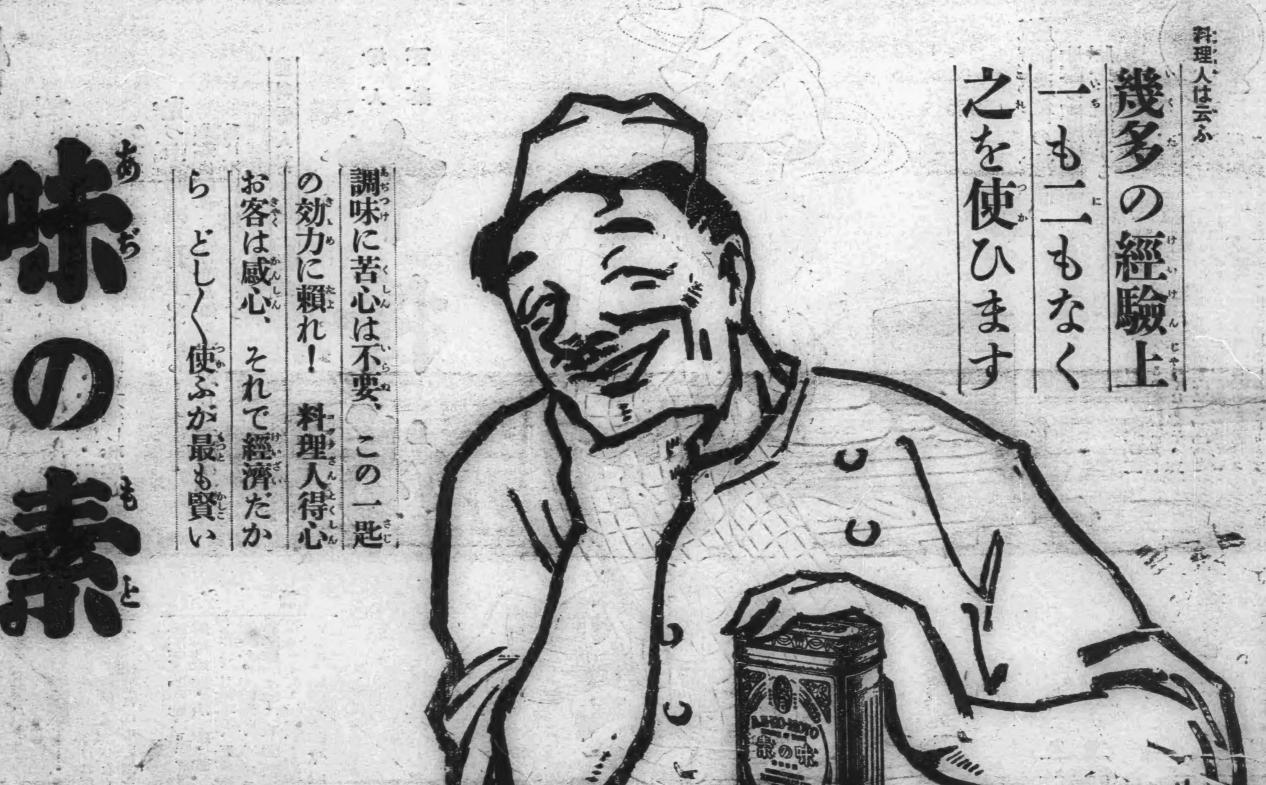
乘合馬車賃銀

制定質施さる

身を誤つた青年 現在一五八人、 現在一五八人、本月入 現在一五八人、本月入

なが一時は大優地であった 悪運べの程度に作りかけたが楽ひ





一宮内省御用道 味の素本舗

の概氏の際下十度位にはなって

の既最中だから悪いと言っても 一年中では一番暖かい時だ。 一年中では一番暖かい時だ。 うして更なのですか。

一種で水気などの時は成分をいで

つたりするから中々油味が出來 ち郷下三十度にも四十二

所のお父さん。今日外の温度は

所の水道が二度も止りま

一郎。今朝野校に行くとき足の指

えの極地の名の働さはとでも

の窓かつたでせられ、今日は楽

らないが、バード中佐婆が接触

に行ってゐる開極は今は丁庵野

が聞えがなくなりましたよっ

北極や南極は

どの位寒いか

吹雪が來ると暖くなる

不思議な極地の氣候

冬

0

理

科

と思ふのです。

心かねばならない時があっても、 皆さん。これからもう泣かない なみだ出

昨夜の様なあたゝかさから気にこ ほど思いものかを、私はお話しや して涙をおとしてはいけません であ、も少し火におよりなさい です。総は少し続いでるましたけです。総は、腰を下して、ひもを直さられど、したのです。 皆さん。私はその時、世にも実 つた時、無に靴のひもがとけたの に手をかけ様とした時、思はず「

なのです。それが、数えて見ま なった何とも言はれない光のある のでありました。 それは水晶の様に美しく透きと

ところが、窓の外を見ますと

日

んなに烈しい北風の日に變るなん

しい奇酷な球を、そこにみつけた 個んでボケットに入れてお役所に したので、そのまゝその珠を紙に したので、そのまゝその珠を紙に い珠が何の飾りに使はれたのであ が、老へれば者へる種、それは

親は、岩午どろまで、その珠の 出して、ポケットから戦争みを出るご眠を喰べ纏つた時、ふと思ひ 事は忘れてをりました。丁度おひ て見たのです。

ところどころ

滑べつてころんで響のだるまさん。 歐米

皆さんの私は交、吃難して了ひ

溝

A て行ったのであらうかと思ひまし 一覧岬がこんなに美しい珠を落し すね、だけど、豚なんかどうでも ところで、今年はよく雪が降りま いくですよ、まあ職んで下さい。

いくつもベンチが置かれてるます

かつけられてはるませんが、その なのです。だから、そこは別に道 り、そこを通るのが一番の状みち

てゐますが、これほど嘘かしい上

ちを通らねばなりません。つま

しさでせらっ

私は今まで、いろく地上にあ

いりに、遊歩場のつもりですか、



するでは、そこで、私も元無が出したと言ふ。 した。そこで、私も元無が出したと言ふ したのそこで、私も元無が出したと言ふ いこと、手のひらのよはいだいは どの格ださです。そして琴、近づれて、おもてに飛び出したと言ふ いこと、手のひらのよはいだいは どの格ださです。そして琴、近づれてかんです。





なっところが、度と言つても、それは名のみで、温度が最も高く がっところが、度と言つても、そ がっところが、度と言つても、そ だった。しかも温度の硬化がは だった。しかも温度の硬化がは がはないでせられ。 分は、どこでも野だ。 一郎の不思議ですね、それは、ど ないが、地域が少しばかり低い 一郎。では南極も今はそんなに臨 今雨の方を太陽の方に向けてる 文・それが、不思考なことには吹 な大・皮にも下つてゐたのが健 に温度が上つて來るさうだ。あ る概地接板家の話によると、そ も大・皮にも下つてゐたのが健 が北極ではではではうね。 温度はどれ位でせらね。 温度はどれ位でせらね。 でも極地深機家ピヤリー氏 米城下質に百〇六度だつたさり るのだといふことだが、或はさ ないさらだ。ところで、ある人が地域の上の一番製さのひどいところと一番製さのひどいところととちらが全世にこたへるかを研究したが、それによると製造されているが、それによると製造となった。 はこたえないさうだ。現に北極 さへよければ死わやうなことは やうな服装だったら忽ち死んで しまふのだらうが、保護の方法

のことで、先づ之が人間の經驗 でも人間は死なないでせらか。 はないやうだっ らといつて人間が住めないこと であるところを見ると、窓にか家を造つてその中に帯氣で住ん の附近にはエスキモー

くに人が際山住んでゐないので

ニド 大チャン ノタンケ

(164)

14

3

9

5

ウ

ワカゲニ カタシ ジブンハージャテニ ドケガスノ パクダー・アッテーサア コイート・パカリニ ミガマヘマシタ。 サマラ スット ウシロノ イ大チャンハ ダラスヤ オヒメ エタト オモフト ウミノ ク ワイプツハ ヌーツト ヤマノ ヤウニ オホキナ カラダヲ アラハシマシタ。」 ラ モノスゴイ ホラアナノ コスガキコ ナカ ノソリ ノソリト 大チャンノ チャンハ オモハズ カラダヲ シイスガタダツタデセウ。大オウ、ソレハ、ナントオソロ ハウニ チカヅイテ キマス。 ソレハ、ナント

能町の繋がすつかりとけきらな も有がたくありませんからねえ。

にゆつくり走つて居るから、依然 が出来るのに、大連の安全電車の いおわるさん。間をびつしゃりし 女は内輪に歩くので、男と魔別すまでだくさんあります。むかしの れが小學校の門近くになると、船 ることが出來ますが、このごろで なじの長端でさく 生の長機でさくくし歩くのは、

立つて「アルプスが何だ」と略ん
立つて「アルプスが何だ」と略ん
を選を共に後の生涯を物語っ
が、覧音を共に後の生涯を物語っ
てるる。セントベルナルドの緑に
てるる。セントベルナルドの緑に 巴里にある ナポレ に だ事や、埃及に政こんで王標の墓 や、雪のモスクワを後にして配別 や、雪のモスクワを後にして配別 はの日を送つた事など幻の様に アんで来る。 オンの墓 阿左見

私たちは、その日の午前十一時 だろに大れんにつきました。今 でもあのときのしやしんを見る と大れんにきたときのことを見る

てもわからないので、しかか た。それで、もう一度やり 居たことがはじめてわかり せきにかべつて、よくかん つて居ないとおつしやつたので さんじゆつの時間に、僕は一つ 十月一日のことでありま て見ると、やり方がまちが のもんだいが、いくらか

早くおしまひなさいと、言 がらどうじ 物を見てもらへず。 たので僕はせつかく作りと

チ 作 はいくつ足あとがつくでせられ、生徒が八百二十名の劉操小帳校で生徒が八百二十名の劉操小帳校で といくつでせられる 一千四百二十三名だったら、 大連中だけで小學校の生徒が

です。ゴムのあみがはつきりして選れたものだから、際け足の人 一年の人はみんなゴムのあみがは つきりして居ます。 ナッとふとい 足あとを見て居てもずいぶんお 居るのは、すべつて泣いた人 泣かない人はお誰をお添さん で、それがないのは、大分は 居る人は、質ひたてのおはつ したものですっだからちいさ もしろいですよ、つまさきだ にまつかにした人です。

船で大連に來た日金州小學校二年 兒童の作品

十五日でした。そして、そ ぼくが上海を出たのは、十 出てるました。私だちは、 そのばんはとて 十五日でした。そして、そのあ り月が美しいので、いつま もきれいな

そのあくる日は五時頃起きました。まどを見ると順日がたいへんらつくしいので、おとうさんと、いもうとムハーばん上のデッキに上つて、うみから出るまつかな順日を見ました。その時 た。まどを見ると朝日がたい 起きてるました。 お父さんが、

大ので私たちは朝日の方を見てるると、カテリと質がして、 お父さんは

ひ出します。 さんじゆつの

できなかった日 機林小事校三年

人が誰の して先生の所へもつて行き う三時間がはじまるか

産前産後 胎見に影響する

寒さの のつかの不幸を招き易ければ小順等婦人病に罹り易く又病勢冷込みや、頭痛、眩暈、子宮病 5 事の多 易く又病勢を亢進し取返し暈、子宮病、血の道、月經

・ からじゃったら めしるが といって主婦 楽効は顕著で終日冷を知らず安心して主婦 の活

産科 科諸博 士推獎

女の健康

左の症状には中將湯を近來粗悪品が多ければ

布で、腹。不。頭。 で、 一次 で、 腹。 不。頭。 不。頭。 不。頭。 不。 頭。 不。 頭。 深。 一次 で、 赤が腰に 眠。 服。 下。 足む症。 暈。 阻・)

日日

支店

成は課長の

年の夏までには駅依になってゐるが、

職の學療概長藤田俱治郎、保安課 の入療賦行の根本方針の下に、医 の入療賦行の根本方針の下に、医

分歸宅を許された 八日發至急報

小橋文相は午後四

日

長官も顕依四進の絵に飲いては、同比に難しては 海戦や局域:主護長ル合义一氏、 関策である、率天紫長の後代に 官に實要罪に様ざる決章を協め に関策なに様でる決章を協め

・ 「東京十八日登電」本日午前中三時間に取り小艦前文相を取り継筆に居践って居る。 正午一旦取職べを打ち切り本橋に基を現はしてた心艦隊(東京十八日登電)本日午前中三時間に取り小艦前文相を取り課 召喚の小橋前文相 を許さる 正午で打切り

取調べ 申上げられない 歸宅した小橋一太氏 の内容は

日更に検事局に出頭しなけが複雑上お話し出來ない。が複雑上お話し出來ない。

些か疲労の面特で次の如 些か疲勞の面持ちで語る

田中人間 瓦然し収別所能の大き田心直意(地域の同業を教やした字田心直意(地域の同業を教やした字田心直意(地域の関係者)から大き郷東として告妻するに至めるを非郷東として告妻するに至いた依つて山梨大熊は急遽地離かった依つて山梨大熊は急遽地離かった依つて山梨大熊は急遽地離かった後つて山梨大熊は急遽地離かった後つて山梨大熊は急遽地を

炎を忘れた

八氣狂ひ

當店特製の銘仙を着し

一十日午前十一時ョリ

しまし

マネキン

春山千代子孃が

最後の出演を致します

中に佐竹三吾氏並に久須楽稟周氏。あるが、問題となった五萬國に就職事の説問を受けたが、氏の嗷婆、萬國もそれら、返親せしめたので後事。被準久の三名が收受した六 細君と別れを惜みすぎ遺去り

中八月出続した定郷船を無

香港丸が残した挿話二つ 午前出版の外國計ゴールド號にて

大津、大連総路はこの数日前より 時他に遭ひ、疾に峻撃勘だしきた め十八日天津向出戦の戦であつた 定期船天初丸は二十一日 帆する 事に軽勝を見た、なは天津より十 天潮丸の出帆延ぶ

なく御來店下さい特價品も澤山御座いますマネキンは今夜の汽車で歸りますから御見落し

尾獣トルコ樹八、九側といふ成が ソ村四個以上十五週、カンガール

取もよく受れるそうだ。

株金井込佐上口及失権後生口 昭和四年十二月二十日 南滿洲鐵道株式會計

防寒用毛皮賣りに必死

大連に目覺しい露商の進出

師走を行く回

てるない店は

と一眼分で外套の機の外髁子までであるが、百階以上のものになる

自午一十一時相場(特産、健参、株式、各地相場)(特産、健参、株式、各地相場))

外套標は肌に止めをさす、値は三トラカンは最近燃分下火で矢襲り

七、八川といふところだがアス外変標はアストラカン四川以上

ラデス

月二十十八金曜日)

八賣子を店頭に



なは今日の取職べは小棚氏には刑 関五十分関宅を許したものである のである。

關東廳

課長級、民政署長、警察署長など

藤原鐵

太郎氏は勇退

ルウスフステーパンクス、メリービックフォード夫妻は十八日夜十一時京都競車上し十九日城七時十三分沿準に下車し近に総木順明等 たファンに乗ぶを受け押寄せたファンに乗ぶを援りまきつム配。 たっアンに乗ぶを振りまきつム配。 け飛に離れた長尾帆の山路を一路で放った。八時十三分間の御等

ホテルの番金をさし夫妻編つて避れます。 八時十三分産の海に関る湖水

先に出て茶目振りを發揮した、

世しめんとし大解も暗歌の中に之 は、一選千金を命て、當時朝 でのた山架大將を背域とし では、一選が響との歌手に運動響を支出

れより九時二十分再び一行は自動ので山霧深い縦楔勝を営の下に向ひ十時富士屋ホテルに到着「疲れひ十時富士屋、テルに到着「疲れなり」と大変早速約二時間ぐつ

藤原氏の略歴

豫術の総考人としては

御下問に

製船が出帆したので豫定を製更央 名様を借んであたが、その間に外

法相奉答

人日發電】山梨大精報

學校小使燒死

山梨前總督が

瀆職罪構成まで の他の和職に就ての承職に影味で受取つたもので釜山取取 終了の三時中を待ちに相成りたるにつき

山梨に對し

交通事故

各所に頻發

「育森十九日養電」十九十年前四 中間中間等でのは漢化したが 中戸を鍵実して五時中職火したが 中戸を鍵実して五時中職火したが 中国中間等でのは漢化したが

極力陳辯 してゐる、これに難し脂醇及その期間の者は「判に難し脂醇及その期間の者は「判 本當の話 に訪へば大勝に代り襲弟江原氏は起訴された山架大勝を鎌倉の周根 世間は冷淡

義弟江原氏談

る」と供述し、その他/密で見るに至一 大勝の微線を裏書するに充分とな で記に断然起訴を見るに至一 デモ酸はい。富士和年號にあり テモ酸はい。富士和年號にあり テモ酸はい。富士和年號にあり 版々起訴となりましたか起訴となりましたか起訴として法廷にも出ませら、世間に對しても身のあかしを立てませら、世間に對しても身のあかしを立てませら、世間は色々と収沙汰の事が無ければ大精の榮徴を関うない事が無ければ大精の榮徴を関うないと思ひます。

繼兵庫縣印南郡米田町町市 拐帶店員逮捕

東京風菓子謹製 最も

界各國 酒 챛頁 食 料 00

適當の御品 品

暮

人工さんのよろこび (建築家になる近道) 日本各地名産 東西各國の名産相揃へ 〈賣世 イワキ野八九西通筋角 博多屋衣 m 3

毛度の責出しをやつ サーノ 製売舎、三針

職の北風が跨越しに質問から概認 下十度近く降下すると。大和尚山 下十度近く降下すると。大和尚山 情りてヘルピンから出張 シャ人毛皮商がロシャ勢 シャ人毛皮商がロシャ勢 あるし、 製人の質子 大の質子

新れ幣子これに大き、場上のでも男の帽子で、子

職物價低落の棚に毛皮支付 これらの毛皮製品は多く

間から三、四十個位まで、他も 門から三、四十個位まで、他も に、黒、暗褐色など種々である。 で、子供欄は二個五十銭城一、一

東京郷町医生れ山本集台の東京郷町医生れ山本集台の

光魯

大災を越した大連丸はその後定期 大災を越した大連丸はその後定期 大災を越した大連丸はその後定期 大災を越した大連丸はその後定期 大災を越した大連丸はその後定期 大連丸定期出帆

来る廿一日土曜日午後七時半より 古曜四郎氏の継ば合かあるが跳は 古曜四郎氏の継ば合かあるが跳は で時代の進速と順際政治の指導者 があるが跳は 杉村博士講演

マネキンは本日 東京へ歸ります 午午正午 後後後 前 二二一十

御來覧下さい。マ永キンに關する展覧がはした方も一度ゼピを店内に催して居ります既にマネキンを御覧遊ばした方も一度ゼピを店内に催して居ります既は、「」、「しば上」 ンを御覽遊ばさない方は是非御覽下さい當日は二十日は連鎖店街森洋行へ最後の出演をいたし ますからまだマ

濕布より便利安全

発店にあり

る。而して看護者の手敷をはぶき得られ、副緩和し鶫を下降せしめ、頗る爽快の蔵を與へ不快と不便なく、速かに炎症を去り、移痛を理論上、實際上に合理的にして、瀑布の如き 使用法簡便了 一日一 一一回の交換

征順等安福公永廣古 安利利利利利利利利地 號號號號號號號號

辨天堂主風呂崎 四政記輪 四

大阪商船株式

レッキスは

部本酒ードブ鉄…元要後

門阿波共同

是此門刘春

日本或會職大連出張所

天津冷潮析了河南

たべきカキル

円機

銀粒新製に丹。

心療歯磨でに

二円金言小話 た上るまでは極めて強靭で、一家の水 液 特などで 四年少に蒔かれ成人して賞る(英藤)

(N)

窓

(192

産兒制限

生安心なる|